

テーマ	小口現金、当座預金				
学籍番号					氏 名

1. 次の一連の取引を仕訳しなさい（二勘定制）。なお、当座預金の前月繰越額は ¥100,000 であり、当座預金借越限度額は ¥300,000 である。

- (1) 山口商店に対する買掛金の支払として小切手 ¥80,000 を振り出した。
- (2) 広島商店から商品 ¥100,000 を仕入れ、代金は小切手を振り出して支払った。
- (3) 岡山商店の売掛金 ¥150,000 を回収し、直ちに当座預金とした。
- (4) 小切手を振り出し、現金 ¥100,000 を引き出した。
- (5) 島根商店に商品（仕入原価 ¥50,000）を ¥75,000 で販売し、代金は送金小切手で受け取り、直ちに当座預金とした。
- (6) 取引銀行より当座借越額に対する利息 ¥1,500 を当店当座預金口座より引き落とした旨の連絡を受けた。

	借方	貸方
(1)	買掛金 80,000	当座預金 80,000
(2)	商品 100,000	当座預金 20,000 当座借越 80,000
(3)	当座預金 70,000 当座借越 80,000	売掛金 150,000
(4)	現金 100,000	当座預金 70,000 当座借越 30,000
(5)	当座預金 45,000 当座借越 30,000	商品 50,000 商品売買益 25,000
(6)	支払利息 1,500	当座預金 1,500

2. 次の取引について仕訳を示しなさい。

- (1) 用度係に対して小払資金として小切手 ¥30,000 を振り出して前渡しした。当店ではインプレスト・システムを採用している。
- (2) 週末につき、用度係から次のとおり支払明細報告を受け、直ちに小切手を振り出して資金の補充を行った。

消耗品費 ¥5,000 交通費 ¥8,500 雑費 ¥2,400

	借方	貸方
(1)	小口現金 30,000	当座預金 30,000
(2)	消耗品費 5,000 交通費 8,500 雑費 2,400	当座預金 15,900